

寺院：福島県第10教区第192番長岩寺

住所：福島県田村市都路町岩井沢中作106

<p>寺院の被害</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震により、本堂、庫裡が一部損壊した。 ・境内の土木構造物にも被害が生じている。
<p>寺院の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・寺院所在地の放射線量は高いが、行政の除染も進んでいる。 ・経済的問題や先の見通しが立たない不安を抱え、精神的にも肉体的にも疲労を抱えている。 ・家族が避難を強いられており、二世帯暮らしから住職だけになった。
<p>檀信徒の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・放射能汚染の影響により、避難を強いられている檀家がある。 ・転居先が不明で、6割程度しか居住先を把握できていない。 ・離檀した檀家もあった。 ・親と子ども世帯が離れており、二重生活者が多い。
<p>地域の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・この先過疎化が進むと思っていたが、この震災によってますます進むと思う。 ・行政では帰郷を促しているが、帰る人が少ない。 ・若い世代で帰りたくないと言っている人は多い。
<p>復興の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・寺に住むことで、檀信徒へ安心を伝えようとしている。 ・すべての費用は難しいが、支援いただいたお金と積立金で少しずつ復旧している。5割程度復旧が進んでいるが、完了がいつになるかは不明である。 ・檀家に復旧費用の負担をお願いすることは難しい。

(H25. 9. 10 現在)